

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2020年 12月 1日

事業所名:療養通所介護 まごころ

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペースは確保できている。コロナ対策としても各ベッドの配置に注意している。	はい(8人)	現状維持していく(3密の徹底)
	2 職員の適切な配置	今年度からスタッフも充実してきている。利用者様1~1.5:1の体制を整えている。	はい(7人) 分からない(1人) 職員の方も充実されており、よく観て頂けるので安心して預けられます。	現状維持を行いつつスタッフ一人一人がプロ意識を持ち利用者様により良い支援を提供していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	全面的にワンフロアであり利用者様の顔やモニターが見える様にベッドの配置やスタッフの配置を考え異常の早期発見・対応につとめている。サークルベッドを導入し幅広い利用者様に対応出来る様にしている。	はい(8人) 酸素も必要時にすぐに使える状態でパルスオキシメータも一目で分かる位置に配置されているので安心です。	サークルベッドの購入等、利用者様の状態に合わせ対応していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の環境整備、コロナ対策として3密の徹底を行っている。空気清浄器もふる活用している。利用者様が楽しく明るい気持ちで過ごせる様に室内の雰囲気作りを行っている。	はい(8人)	清掃・消毒は毎日行っている。しかしコロナの事もあり3密の徹底、感染症対策の強化を図り環境整備・消毒を徹底していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年に1回、目標の振り返りを行い反省点や考察を行い再度目標設定と対策を立案している。		会社全体、療養通所介護の目標を踏まえた上で個人の目標を具体的に設定し振り返りが出来る様に考えていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	年に1回の運営推進委員会の開催 年に2回の安全サービス委員会の開催や自己評価ににおいて意見を参考にし業務改善を行っている。		現状維持する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	出来る限りスタッフの希望があれば研修参加出来るように努めているが今年度はコロナにて中々研修参加には至っていない現状である。		出来る限りスタッフの希望する研修に参加出来る様に調整していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6カ月毎や状態変化時には見直しや修正を行っており保護者の意見も傾聴し個別支援計画書に追加・修正をおこなっている。	はい(8人) ・お洒落が好きな娘に洗髪後に編み込みや三つ編み、おだんごを可愛くしてもらい本人も喜んでます。	今後も利用者様の個別的な支援を保護者の方と話をしながら意見を取り入れながら支援の修正・追加を行っていく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別ではできているが集団支援に関しては医療的ケアを重視している。またコロナ対策として3密を避けソーシャルディスタンスを行っている。その中でボランティアの方に本の読み聞かせや紙芝居などを支援を提供している。	・季節の物を作った飾り物を持って帰ってきてくれます。誕生日カードも可愛くて成長している姿がよく分かります。	幅広い年齢の利用者様が利用されている中で集団ケアとしてボランティアのかたの読み聞かせを実施。個別的には季節のカードや部屋を飾り付けを行っており現状維持が出来る様に努めたい。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	なるべく具体的な目標設定は保護者の方と支援計画修正前にモニタリングを行い修正・追加している。	・子供の状態が変わるごとに支援内容も変更して頂いており話もよく聞いて下さり安心しています。	現状維持を行いながら丁寧に支援していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った支援を行っている 状態に応じて支援の変更や修正も行っている	はい(8) ・事業所での状態を毎回報告を受けており状態を観ながらされています。 ・変更があれば修正されたり色々考えて下さり助かっています。	現状維持を行っていく 利用日の様子は連絡帳や送迎時に情報交換し適切な支援を提供していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	看護師・介護士のケアミックスを行っており、お互いに意見交換ができ個別支援計画にも修正や追加に生かされている	はい(8)	現状維持を行っていく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	祝日や長期休暇中スタッフの意見や保護者の希望があれば考慮している	・親の体調不良時には臨時で観てもらえたり調整して下さり助かっています ・体調によって変更して頂いています	現状維持を行っていく 長期休みや祝日は状況に合わせて開所し保護者様のレスパイト利用者様の全身状態を観察しながら支援を引き続き行っていく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	医療的ケアを重視しているが出来る範囲で工夫を行っている	・送迎時に細かく話をしてくれるのでお互いに共通理解出来ていると思います	コロナ渦の中で個々の成長に合わせた読み聞かせや音楽を聞き、またDVDやTV鑑賞、散歩等を実施していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援内容が変更された時は、その都度伝えている 状態変化がある時が多い為、当日やその都度伝えて事故が起こらない様に情報の提供・共有を行っている		就労時間の異なるスタッフがいる為、その都度カルテや日誌にて情報を共有している。また上司からも状態の変化伝えられ支援の変更を聞いている 状態変化時は日誌やカルテも必ず日誌に残している
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日落ち着いている時間(昼の休憩時)や介護士が記載している日誌、その日の担当看護師の記録から状態や支援を共有している		現状維持を行う 必ずカルテの記録に残し各自が目を通して情報を共有する
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	状態変化があれば必ず記録に記載 支援に関しても日々の考察や評価も記載している		現状維持を行う 本人の状態や保護者様、主治医の意向を記録し継続した支援を行う
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6カ月毎や状態変化時には見直しや修正を行っており保護者の意見も傾聴し個別支援計画書に追加・修正をおこなっている		現状維持を行う 毎日の申し送りや業務内での情報を通し情報共有でき計画の修正や追加を今後も継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	依頼があれば時間調整を行い出来る限り参加し情報の提供や共有を行っている		相談支援員さんを窓口にて日程を調整して頂き出席出来る様に継続していく
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療機関に関しては保護者の方から主治医に相談して頂いている。必要時はENTカンファレンスに参加し状態の提供・共有をおこなっている		現状維持を行う 今年は特に医療関係に関してはコロナ対策として3密を徹底されている為、保護者の方や相談支援員さんを主に情報の共有、支援を実施
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	基本、保護者の方を主に主治医に相談して頂いている。今年は特にコロナ対策にて現状になっている為、保護者の方に依頼を行っている		現状維持を行う
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達時から放課後ディサービスに移行に関わらず学校のコーディネーターの先生や相談支援員さんを主に支援者会議での情報の提供や共有を行っている		現状維持を行う 学校送迎時に担任の先生やコーディネーターの先生と情報交換や保護者様からの情報収集や共有を行っている
	5	放課後等ディサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	相談支援員さんを主にになり関わっていく関係部門の方々の調整を行ってもらい支援者会議等で情報の提供・共有を行い支援を行っている		現状維持を行う 相談支援員さんにも情報を提供し支援者会議等を始め関わる方と情報の共有を行っていき支援を円滑にする
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	基本、相談支援員さんさんが窓口になり連絡を取っている 研修に関しては時間があれば参加できる研修は参加できるように調整		現状維持を行う 必要時は研修参加を行い現状を知っていきスタッフとも情報の提供・共有を行う
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等ディサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	当事業者は医療的ケア児が主であり抵抗力の弱い利用者様が多いため控えている。基本は学校や地域での交流を行って貰っているのが現状である。今年はコロナ対策もあり提供できる機会がない現状である	分からない(6) いいえ(2) 学校で交流をしている。事業所では分からないですが学校で疲れているので本人がゆっくり出来たらと思っています	現状維持を行う コロナが落ち着けば夏休みなど長期休暇中にボランティアの方の合わせ相談支援員さんや行政の方にも相談しながら少人数の地元の児童参加を呼びかけ交流を考えていく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	中々、療養通所介護とはを理解されていない現状である為まずは療養通所介護とは？を知って貰う為にパンフレットやホームページを活用している現状である	分からない(8)	療養通所介護を理解して貰い、利用者様と触れ合う機会を今後、コロナ対策を行いながら地域の方と交流を持てる機会を考えていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時にパンフレットや契約書を読みながら説明している。変更時も修正された用紙を渡し説明している	はい(8) 修正や改正された時は説明をして貰っています	現状維持を行う
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	送迎時に新しく修正・追加した所は口頭で説明しており見ても分かり易い様に下線を引く工夫している	はい(8) 変更や追加があれば事前に話をした内容も追加記載されて分かり易いです	現状維持を行う 引き続き保護者様に分かり易く説明を行い質問を受けた時は真摯に対応する
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	自宅ではどのようにされているか、その都度家族様には聞き、こちらも変化や対応等分かる範囲で支援している	はい(6) 分からない(2) ・送迎時の話の中で支援されていると思います ・ペアレント・トレーニングが今一つ分からない	子どもたちの個々の成長に応じた悩みや困りごとを傾聴し送迎時などを通して助言を行う
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に状態報告や保護者の方から連絡にて共通理解できている スタッフ間でもできている	はい(8) 親も気付いてない子供の成長などを知らせてくれて良く見て頂いて理解され嬉しく思っています	現状維持を行う 利用者様の様子や日々の様子等、小まめな報告を保護者様に伝え個々からの情報収集することで継続的な支援を行う
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者様からの悩み事や問題点を聞かれた時は出来る限り相談に応じ分からない事については調べてから返事を行っている	はい(8) 送迎時やメール・電話で、いつも話を聞いて下さり一緒に考えてくれています。 丁寧に相談に乗って下さるので頼っています	現状維持を行っていく 小さな事でも傾聴しその場で分からない事は一旦持ち帰り上司やスタッフと話合う
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者の方のレスパイトを行っている為、保護者会は行っていない。レスパイト中に休息や兄弟の行事参加を行ってもらっている	分からない(5) いいえ(3)	現状維持を行う 保護者様から要望があれば茶話会を提供出来る様にしていく
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情は無いが苦情の対応・体制はマニュアルに記載しており管理者を主に迅速に対応するようにしている	はい(8) 苦情は無いです。いつも何か配慮して貰っています	現状維持を行う
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者から事前に色々と動作で何かを訴えているか情報収集し、利用時からは表情や動作、心拍数、返事の仕方を観察していきながら理解出来る様に努めている	はい(8) ・本人の訴えを組取ろうとされています ・利用し始めてから子供の笑顔が増えた ・言葉は通じなくても楽しく過ごしているのが分かる	現状維持を行う 日々の利用時、子供達を見守り訴えがきちんと組取れるよう非コミュニケーションを用いて必要な支援を提供していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報は無い 何か行事をする時は知らせたり冊子を作成し保護者様に渡している	はい(8) 何か行事があった時は冊子やパンフレットで教えて貰っています	定期的な会報(年3回程)を作成し保護者様に渡していく事を検討中
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に徹底している。何か情報や写真が必要な場合はその都度、保護者の方に了承を得ている	はい(8) 写真を使ってもよいか等も、初めから使って貰っていいですと伝えていますが毎回確認されて来られます	現状維持を行う 今後も紛失・流出が無いように徹底管理していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	災害マニュアルは出来ているが毎年の避難訓練後に修正・追加している 保護者様の方には避難訓練時の様子をプリントアウトし配布している	はい(8) ・避難訓練の様子を冊子で教えて下さっています ・緊急時のお薬も管理して頂いて安心感があります	現状維持を行う マニュアルを見直す機会を設け利用者様の状態に応じた対策を取れるように今後も話し合っていく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に1度の避難訓練を行いマニュアルの修正をおこなっている 必要最小限の非常物品も作成しており年に4回はチェックしている	はい(8) ・避難訓練の様子を冊子で教えて下さっています ・緊急時のお薬も管理して頂いて安心感があります	現状維持を行う スタッフ間で話し合い災害時の動きを確認しながら役割分担を明確化にし非常時にそなえる
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	マニュアルあり 現在の所、虐待の事例はない		参加できる研修があれば参加しスタッフ間で情報の提供・共有をおこなう
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束が必要な場合は保護者様に確認を行い了承を得てから行う様にし必ずカルテに記録を残すようにしている マニュアルあり		現状維持を行う
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーのある利用者様に関しては保護者様から情報を貰い主治医の指示に従う。 何のアレルギーか分かる様にカルテに記載しスタッフにも情報を共有している		現状維持を行う 事業所内での調理は無い為、自宅から持参されている物を使用するのを徹底する
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあった場合は時間が出来た時にスタッフ間でフィードバックを行い共有し考察や今後の対策を考え再度同じヒヤリハットが無いように強めている		療養室様にインシデント・ヒヤリハット・アクシデント用紙を新しく作成しており何かあった場合はスタッフで話し合い同じミスを繰り返さないようにしていく